

<NV200 バネット「チェアキャブ」車両概要>

NV200 バネット「チェアキャブ」は、車両後部のスロープから、車いすのまま車内に乗り込める車両です。コンパクトなボディサイズでありながら十分な室内空間を確保している「NV200 バネット」の特長を活かし、主に病院や福祉施設の送迎車や福祉・介護タクシーなど、法人向けの需要に適した多人数乗りの車いす仕様車で、車いすの乗員を含めて6～7名が乗車することが可能です。2列目には専用形状シートを採用し、助手席側スライドドアから室内への乗降性を向上させたほか、乗降用手すりやオートステップなどを装備することで、車いすの乗員だけでなく、介助者や自力で歩行できる方にも乗降しやすい仕様としています。

なお、NV200 バネット「チェアキャブ」は、使い方や乗車人数に合わせて以下4種類のバリエーションを設定しています。

●車いす2名仕様

2列目シートの位置とその後ろに、車いす2名が同時に乗車できます。車いす2名を含めて6名が乗車可能。車いすの代わりにストレッチャーで乗車することもできます。

●車いす1名仕様 専用サードシートなし

車いすは、2列目シートの後ろの位置に乗車します。車いす1名を含めて6名が乗車可能。介護タクシーなどとして事業用登録*ができます。

*: バックドア開閉装置、ラベル貼付などの追加架装が必要。

●車いす1名仕様 専用サードシートあり

車いすは、2列目シートの後ろの位置に乗車します。車いすの横にシート(専用サードシート)があり、介助者などが車いすと並んで座ることができます。車いす1名を含めて7名が乗車可能。

●車いす1名仕様 3人掛けリヤシートタイプ (今回追加車種)

法人だけではなく個人ユースにも配慮した仕様。車いすは、6:4分割の2列目シートの運転席側を折りたたんで乗車します。2列目シートの助手席側には、介助者などが車いすのそばで座ることができます。車いす1名を含めて4名が乗車可能。車いす非乗車時は、5名が乗車可能。

<NV200 バネット「アンシャンテ ステップタイプ」車両概要>

NV200 バネット「アンシャンテ ステップタイプ」は、車内への乗降を容易にするオートステップを、助手席側スライドドアの下に装備した車両です。ステップが一段増えることで、お年寄りや小さなお子さまなどの乗降時の負担を軽減することができます。3列シート7人乗りワゴンの「16X-3R」をベースに設定しています。

以上